

対象校No. 193
注4

学校コード F142110111189
注3

設置年度 令和 6年度

計画の区分： 研究科の設置
注1

事前相談

注2

長崎大学大学院 総合生産科学研究科 総合生産科学専攻（博士後期課程）

【事前相談】設置に係る設置計画履行状況報告書 （改正前大学設置基準適用）

国立大学法人長崎大学
令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

政策企画部 政策企画課
ハンイン クロサカ テサキ
班員 黒坂 千咲
職名・氏名 総合生産科学域事務部学務
課
カチヨフホ サ ヤマムラ オオミキ
課長補佐 山村 直幹

電話番号 095-819-2014

（夜間） 095-819-2014

e-mail soshikai@ml.nagasaki-u.ac.jp

（注）1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例） 〇〇大学 △△学部 □□学科

（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻（修士課程）」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

4 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

総合生産科学研究科

総合生産科学専攻（博士後期課程）

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	6
3. 施設・設備の整備状況、経費	15
4. 既設大学等の状況	16
5. 教員組織の状況	17
6. 附帯事項等に対する履行状況等	71
7. その他全般的事項	72

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

国立大学法人長崎大学

(2) 大 学 名

長崎大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒852-8521

長崎県長崎市文教町1番14号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
学 長	(ナガヤス タケシ) 永安 武 (令和5年10月)	—	
研究科長	(カワモト カズアキ) 河本 和明 (令和6年4月)	—	

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
・ 様式は、令和元年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)」により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
総合生産科学研究科 総合生産科学専攻 博士(情報データ科学) 博士(工学) 博士(水産学) 博士(環境科学) 博士(学術)	法学関係 理学関係 工学関係 農学関係	3年	55人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	165人	-	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		春季入学以外の 学期区分について	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	55人 () []	人 () []	春季入学以外の 学期区分を設ける 予定	0.40倍	-	
志願者数	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	24人 () []	人 () []				
受験者数	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	23人 () []	人 () []				
合格者数	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	23人 () []	人 () []				
B 入学者数	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	22人 () []	人 () []				
入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.40	-				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
・ 転入学生は記入しないでください。
・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。
(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。)
・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
・ 「(5) - ② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	22 [9] (－)	－ [－] (－)	
2 年次			－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
3 年次					－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
4 年次							－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
計			－ [－] (－)	－ [－] (－)			－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	22 [9] (－)		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和元年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
令和2年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
令和4年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
令和5年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
令和6年度	22 人	0 人	令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	0 人	0 人	
合 計		0 人		0 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)

・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。

・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{22} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<総合生産科学研究科 総合生産科学専攻（博士後期課程）>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	目 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
アントレプレナーシップ	イノベーション論	1・2・3③		1							兼1
	グローバルアントレプレナーシップ論	1・2・3②		1							兼1
	組織マネジメント実践	1・2・3③		1							兼2
	セルフマネジメント実践	1・2・3通		1							兼2
	小計(4科目)	—	0	4	0	0	0	0	0	0	兼3
国際実践科目	研究英語コミュニケーション講座	1③		1			1				
	スーパーコンピューテーション特論	1・2・3④		1			1				
	国際機関共同研究	1通		1			1				
	小計(3科目)	—	0	3	0	0	2	0	0	0	0
最先端専門科目	漁船漁法工学	1・2・3①		2		1					
	漁船船型学特論	1・2・3前		2			1				
	漁業生産システム設計学	1・2・3後		2			1				
	海洋生物環境学	1・2・3②		2			1				
	海洋生物汚損対策特論	1・2・3④		2		1					
	海洋微生物生態学	1・2・3前		2			1				
	沿岸底生生態学	1・2・3後		2			1				
	海洋浮游生物学	1・2・3④		2			1				
	水族病理学	1・2・3前		2			1				
	海洋生物生体防御論	1・2・3後		2			1				
	分子細胞生物学	1・2・3③		2			1				
	生体高分子化学	1・2・3①		2			1				
	細胞機能生化学	1・2・3後		2					1		
	水産無脊椎動物学特論	1・2・3③		2			1				
	海洋植物資源学 I	1・2・3②		2			1				
	水族情報学	1・2・3③		2			1				
	水産経営管理学	1・2・3③		2			1				
	水産資源社会学	1・2・3②		2			1				
	生物栄養化学特論	1・2・3後		2			1				
	魚類生態学特論	1・2・3①		2			1				
	海洋生物栄養学	1・2・3③		2			1				
	水産食品化学	1・2・3前		2			1				
	水産衛生化学	1・2・3①		2			1				
	水族毒性学	1・2・3前		2			1				
	水圏生物環境学特論	1・2・3②		2			1				
	高分子機能生化学特論	1・2・3後		2			1				
	サンゴ礁生態系保全学	1・2・3後		2							兼1
	亜熱帯海洋動物分布生態学	1・2・3後		2							兼1

【令和6年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	目 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
アントレプレナーシップ	イノベーション論	1・2・3④		1							兼2
	グローバルアントレプレナーシップ論	1・2・3②		1							兼1
	組織マネジメント実践	1・2・3④		1							兼2
	セルフマネジメント実践	1・2・3②		1							兼2
	小計(4科目)	—	0	4	0	0	0	0	0	0	兼3
国際実践科目	研究英語コミュニケーション講座	1④		1				1			
	スーパーコンピューテーション特論	1・2・3③		1				1			
	国際機関共同研究	1通		1				1			
	小計(3科目)	—	0	3	0	1	1	0	0	0	0
最先端専門科目	漁船漁法工学	1・2・3①		2		1					
	漁船船型学特論	1・2・3前		2				1			
	漁業生産システム設計学	1・2・3後		2				1			
	海洋生物環境学	1・2・3②		2				1			
	海洋生物汚損対策特論	1・2・3③		2			1				
	海洋微生物生態学	1・2・3前		2			1				
	沿岸底生生態学	1・2・3後		2				1			
	海洋浮游生物学	1・2・3③		2			1				
	水族病理学	1・2・3前		2			1				
	栽培漁業論			2						1	
	海洋生物生体防御論	1・2・3後		2				1			
	分子細胞生物学	1・2・3②		2				1			
	生体高分子化学	1・2・3①		2				1			
	細胞機能生化学	1・2・3後		2					1		
	水産無脊椎動物学特論	1・2・3④		2				1			
	海洋植物資源学 I	1・2・3②		2			1				
	水族情報学	1・2・3④		2			1				
	水産経営管理学	1・2・3④		2			1				
	水産資源社会学(未開講)	1・2・3②		2							
	生物栄養化学特論	1・2・3①		2				1			
	魚類生態学特論	1・2・3①		2			1				
	海洋生物栄養学	1・2・3④		2			1				
	水産食品化学	1・2・3前		2				1			
	水産衛生化学	1・2・3①		2			1				
	水族毒性学	1・2・3前		2			1				
	水圏生物環境学特論	1・2・3②		2			1				
	高分子機能生化学特論	1・2・3後		2			1				
	サンゴ礁生態系保全学	1・2・3後		2							兼1
	亜熱帯海洋動物分布生態学	1・2・3後		2							兼1

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
最先端専門科目	共生システム科学コース										
	環境海洋資源学分野										
	生元素循環学	1・2・3後	2								兼1
	海洋資源生物学	1・2・3後	2								兼1
	水産資源動態学	1・2・3後	2								兼1
	水産統計学	1・2・3後	2								兼1
	生物機能生化学	1・2・3②	2			1					
	共生微生物学	1・2・3③	2			1					
	環境地下水学特論	1・2・3前	2			1	1				
	エネルギー資源学特論	1・2・3③	2			1					
	堆積岩地球環境解析学特論	1・2・3①	2			1					
	地震・火山学特論	1・2・3③	2			1					
	環境生物化学特論	1・2・3前	2			1					
	環境化学特論	1・2・3③	2			1					
	微量環境分析化学特論	1・2・3④	2			1	1				
	生殖生理学特論	1・2・3③	2			1					
	陸域生物環境学特論	1・2・3後	2			1					
	保全生態学特論	1・2・3①	2			1	1				
	環境毒性学特論	1・2・3④	2					1			
	動物生態学特論	1・2・3②	2			1					
	環境哲学特論	1・2・3前	2			1					
	人間生活環境学特論	1・2・3③	2			1					
	環境政策学特論	1・2・3後	2			1					
	環境マネジメント学特論	1・2・3④	2			1					
	地域環境政策学特論	1・2・3③	2			1					
	環境リスク政策学特論	1・2・3①	2			1					
	環境観光学特論	1・2・3前	2			1					
	環境計画学特論	1・2・3③	2			1					
	森林環境学特論	1・2・3前	2			1					
	地域計画学特論	1・2・3①	2			1					
	地域社会学特論	1・2・3④	2			1					
	環境法学特論	1・2・3前	2			1					
	海洋システム解析学	1・2・3③	2			1					
	海洋環境流体力学	1・2・3後	2			1					
	海洋測位学	1・2・3①	2			1					
	海洋生物学特論	1・2・3④	2			1					
	地域環境計測学特論	1・2・3後	2			1					
	大気環境学特論	1・2・3②	2			1	1				
	環境生理学特論	1・2・3④	2			1					
	共生持続社会学特論	1・2・3後	2			1					
	国際環境政策学特論	1・2・3後	2			1					
	グリーンケミストリー特論	1・2・3後	2			1					
	小計(68科目)	—	0	136	0	35	29	0	2	0	兼6

【令和6年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
最先端専門科目	共生システム科学コース										
	環境海洋資源学分野										
	生元素循環学	1・2・3後	2								兼1
	海洋資源生物学	1・2・3後	2								兼1
	水産資源動態学	1・2・3後	2								兼1
	水産統計学	1・2・3後	2								兼1
	生物機能生化学	1・2・3②	2			1					
	共生微生物学	1・2・3④	2			1					
	環境地下水学特論	1・2・3前	2			1	1				
	エネルギー資源学特論	1・2・3④	2			1					
	堆積岩地球環境解析学特論	1・2・3前	2			1					
	地震・火山学特論	1・2・3④	2			1					
	環境生物化学特論	1・2・3前	2			1					
	環境化学特論	1・2・3④	2			1					
	微量環境分析化学特論	1・2・3③	2			1	1				
	生殖生理学特論	1・2・3④	2			1					
	陸域生物環境学特論	1・2・3後	2			1					
	保全生態学特論	1・2・3①	2			1	1				
	環境毒性学特論	1・2・3③	2					1			
	動物生態学特論	1・2・3②	2			1					
	環境哲学特論	1・2・3前	2			1					
	人間生活環境学特論	1・2・3④	2			1					
	環境政策学特論(未開講)	1・2・3後	2								
	環境経済学特論	1・2・3後	2			1					
	環境マネジメント学特論	1・2・3③	2			1					
	地域環境政策学特論	1・2・3④	2			1					
	環境リスク政策学特論	1・2・3②	2			1					
	環境観光学特論	1・2・3前	2			1					
	環境計画学特論	1・2・3④	2			1					
	森林環境学特論	1・2・3前	2			1					
	地域計画学特論	1・2・3前	2			1					
	地域社会学特論	1・2・3③	2			1					
	環境法学特論	1・2・3前	2			1					
	海洋システム解析学	1・2・3④	2			1					
	海洋環境流体力学	1・2・3後	2			1					
	海洋測位学	1・2・3①	2			1					
	海洋生物学特論	1・2・3③	2			1					
	資源循環生物工学特論	1・2・3前	2			1					
	地域環境計測学特論	1・2・3後	2			1					
	大気環境学特論	1・2・3②	2			1	1				
	環境生理学特論	1・2・3③	2			1					
	共生持続社会学特論	1・2・3後	2			1					
	国際環境政策学特論	1・2・3後	2			1					
	グリーンケミストリー特論	1・2・3④	2			1					
	小計(71科目)	—	0	142	0	36	28	0	3	0	兼6

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
化学・物質科学分野	機能材料化学特論	1・2・3後	2			1					兼1
	界面物性学特論	1・2・3後	2		1						
	高次構造材料学特論	1・2・3後	2			1					
	無機複合物性学	1・2・3後	2			1					
	材料組織物性学特論	1・2・3後	2			1					
	結晶物理学特論	1・2・3後	2		1						
	精密無機材料設計学	1・2・3前	2			1					
	精密合成化学特論	1・2・3前	2			1					
	物質変換触媒化学	1・2・3後	2		1						
	応用錯体化学特論	1・2・3後	2		1						
	無機変換化学特論	1・2・3前	2			1					
	先端分光計測特論	1・2・3前	2		1						
	分子組織科学特論	1・2・3後	2		1						
	界面機能科学特論	1・2・3後	2								
	先端高分子科学特論	1・2・3後	2		1						
	生体高分子化学特論	1・2・3前	2		1						
	細胞機能生化学特論	1・2・3前	2			1					
	生体関連物質化学特論	1・2・3前	2			1					
	小計(18科目)	—	0	36	0	8	9	0	0	0	兼1
工学・情報データ科学分野	ロボティクス特論	1・2・3前	2						1		兼1
	人間機械システム工学特論	1・2・3前	2			1					
	破壊解析学	1・2・3前	2		1						
	トライボ損傷評価学	1・2・3前	2			1					
	超精密加工・計測学特論	1・2・3後	2		1						
	熱流体光計測学	1・2・3後	2		1						
	熱物質移動特論	1・2・3後	2		1						
	熱物質変換基礎学	1・2・3後	2		1						
	多成分系熱力学特論	1・2・3後	2		1						
	応用材料強度学Ⅰ	1・2・3後	2			1					
	光エレクトロニクス特論	1・2・3後	2			1					
	電磁界解析特論	1・2・3後	2			1					
	応用アンテナ工学特論	1・2・3前	2			1					
	応用電磁波工学特論	1・2・3前	2			1					
	非線形電子回路・システム特論	1・2・3後	2			1					
	プラズマ機能科学特論	1・2・3後	2			1					
	マグネティクス特論	1・2・3前	2			1					
	マグネティクス応用特論	1・2・3後	2		1						
	電気駆動システム設計特論	1・2・3後	2			1					
	電力変換システム制御特論	1・2・3後	2			1					
	電磁エネルギー放射・伝送特論	1・2・3前	2			1					
	電気エネルギーシステム特論	1・2・3前	2			1					

【令和6年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
化学・物質科学分野	機能材料化学特論	1・2・3後	2			1					兼1
	界面物性学特論	1・2・3後	2		1						
	高次構造材料学特論	1・2・3前	2			1					
	無機複合物性学	1・2・3前	2			2					
	材料組織物性学特論	1・2・3後	2			1					
	結晶物理学特論	1・2・3後	2		1						
	精密無機材料設計学	1・2・3前	2			1					
	精密合成化学特論	1・2・3前	2			1					
	物質変換触媒化学	1・2・3後	2		1						
	応用錯体化学特論	1・2・3後	2		1						
	無機変換化学特論	1・2・3前	2			1					
	先端分光計測特論	1・2・3前	2		1						
	分子組織科学特論	1・2・3後	2		1						
	界面機能科学特論	1・2・3後	2								
	先端高分子科学特論	1・2・3後	2		1						
	生体高分子化学特論	1・2・3前	2			1					
	細胞機能生化学特論	1・2・3前	2			1					
	生体関連物質化学特論	1・2・3前	2			1					
	小計(18科目)	—	0	36	0	9	8	0	0	0	兼1
工学・情報データ科学分野	ロボティクス特論	1・2・3前	2			1				1	兼1
	人間機械システム工学特論	1・2・3前	2				1				
	破壊解析学	1・2・3前	2		1						
	トライボ損傷評価学	1・2・3前	2			1					
	超精密加工・計測学特論	1・2・3後	2		1						
	熱流体光計測学	1・2・3前	2		1						
	熱物質移動特論	1・2・3後	2		1						
	熱物質変換基礎学	1・2・3前	2			2					
	多成分系熱力学特論	1・2・3後	2		1						
	応用材料強度学Ⅰ	1・2・3前	2			1					
	光エレクトロニクス特論	1・2・3後	2			1					
	電磁界解析特論	1・2・3後	2			1					
	応用アンテナ工学特論	1・2・3前	2			1					
	応用電磁波工学特論	1・2・3後	2			1	1				
	非線形電子回路・システム特論	1・2・3後	2			1					
	プラズマ機能科学特論	1・2・3後	2			1	1				
	マグネティクス特論	1・2・3前	2			1					
	マグネティクス応用特論	1・2・3後	2		1						
	電気駆動システム設計特論	1・2・3後	2			1					
	電力変換システム制御特論	1・2・3後	2			1					
	電磁エネルギー放射・伝送特論	1・2・3前	2			1					
	電気エネルギーシステム特論	1・2・3前	2			1					

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
最先端専門科目	電気—機械エネルギー変換特論	1・2・3前	2		1						
	アナログ集積回路特論	1・2・3前	2		1						
	数値最適化応用特論	1・2・3前	2		1						
	マルチメディア応用特論	1・2・3後	2		1						
	コンピュータアーキテクチャ応用特論	1・2・3後	2		1						
	画像応用システム特論	1・2・3前	2		1						
	情報数学応用特論	1・2・3前	2		1						
	デザイン情報学応用特論	1・2・3後	2		1						
	Web情報アーキテクチャ応用特論	1・2・3前	2		1						
	情報セキュリティ応用特論	1・2・3前	2		1						
	ジョインフォマティクス特論	1・2・3後	2		1						
	推論システム特論	1・2・3前	2		1						
	複合現実情報処理特論	1・2・3前	2		1						
	バーチャルリアリティ応用特論	1・2・3後	2		1						
	センシングデータ分析応用特論	1・2・3前	2		1						
	マーケティングサイエンス応用特論	1・2・3前	2		1						
	視覚情報処理特論	1・2・3後	2		1						
	医療情報統計学応用特論	1・2・3後	2		1						
	生物生産情報解析応用特論	1・2・3後	2		1						
	機械学習応用特論	1・2・3前	2		1						
	ノンパラメトリックデータ解析特論	1・2・3後	2		1						
	スマートシティ創成特論	1・2・3前	2		1						
	統計的因果推論応用特論	1・2・3後	2		1						
	ゲノム情報解析応用特論	1・2・3後	2		1						
	維持管理システム学特論	1・2・3前	2		1						
	複合構造学特論	1・2・3後	2		1						
	持続的居住計画論	1・2・3後	2		1						
	建築環境計画論	1・2・3後	2		1						
	コンクリート材料学特論	1・2・3前	2		1						
	空力弾性学特論	1・2・3前	2		1						
	社会基盤計画特論	1・2・3後	2		1						
	地圏環境工学	1・2・3前	2		1						
	地盤解析工学特論	1・2・3前	2		1						
	地盤防災工学特論	1・2・3前	2		1						
	鋼構造維持管理学	1・2・3後	2		1						
	土木遠隔計測学	1・2・3前	2		1						
	構造振動解析特論	1・2・3後	2		1						
	水環境制御特論	1・2・3後	2		1						
	環境設計学特論	1・2・3後	2		1						
	景観デザイン特論	1・2・3前	2		1						
	小計(62科目)	—	0	124	0	26	33	0	1	0	0

【令和6年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
最先端専門科目	電気—機械エネルギー変換特論	1・2・3前	2		1						
	アナログ集積回路特論	1・2・3前	2		1						
	数値最適化応用特論	1・2・3前	2		1						
	マルチメディア応用特論	1・2・3後	2		1						
	コンピュータアーキテクチャ応用特論	1・2・3後	2		1						
	画像応用システム特論	1・2・3後	2		1						
	情報数学応用特論	1・2・3前	2		1						
	デザイン情報学応用特論	1・2・3後	2		1						
	Web情報アーキテクチャ応用特論	1・2・3前	2		1						
	情報セキュリティ応用特論	1・2・3前	2		1						
	ジョインフォマティクス特論	1・2・3後	2		1						
	推論システム特論	1・2・3前	2		1						
	複合現実情報処理特論	1・2・3前	2		1						
	バーチャルリアリティ応用特論	1・2・3後	2		1						
	センシングデータ分析応用特論	1・2・3後	2		1						
	マーケティングサイエンス応用特論	1・2・3後	2		1						
	視覚情報処理特論	1・2・3後	2		1						
	医療情報統計学応用特論	1・2・3前	2		1						
	生物生産情報解析応用特論	1・2・3後	2		1						
	機械学習応用特論	1・2・3前	2		1						
	ノンパラメトリックデータ解析特論	1・2・3後	2		1						
	スマートシティ創成特論	1・2・3前	2		1						
	統計的因果推論応用特論	1・2・3前	2		1						
	ゲノム情報解析応用特論	1・2・3後	2		1						
	維持管理システム学特論	1・2・3前	2		1						
	複合構造学特論	1・2・3後	2		1						
	持続的居住計画論	1・2・3後	2		1						
	建築環境計画論	1・2・3後	2		1						
	コンクリート材料学特論	1・2・3後	2		1						
	空力弾性学特論	1・2・3前	2		1						
	社会基盤計画特論	1・2・3後	2		2						
	地圏環境工学	1・2・3前	2		1						
	地盤解析工学特論	1・2・3前	2		1						
	地盤防災工学特論	1・2・3前	2		1						
	鋼構造維持管理学	1・2・3後	2		1	1					
	土木遠隔計測学	1・2・3前	2		1						
	構造振動解析特論	1・2・3後	2		1						
	水環境制御特論	1・2・3後	2		1						
	環境設計学特論	1・2・3後	2		1						
	景観デザイン特論	1・2・3前	2		1						
	小計(62科目)	—	0	124	0	29	34	0	1	0	0

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
最先端専門科目	海洋未来科学コース	海洋生物流体力学特論	1・2・3③	2		1							
		水族内分泌学	1・2・3③	2		1							
		海洋植物資源学Ⅱ	1・2・3②	2		1							
		海洋生体関連物質化学特論	1・2・3③	2			1						
		小計(4科目)	—	0	8	0	8	5	0	1	0	0	
	水環境科学コース	高度膜分離技術特論	1前		2			1					
		環境プロセス工学特論	1前		2		1						
		国際水処理工学特論	1前		2		1						
		水再生技術特論	1前		2			1					
		水処理整備計画特論	1前		2			1					
		環境流体力学	1・2前		2		1						
		小計(6科目)	—	0	12	0	3	1	0	0	0	0	0
	学外研究・実習	海洋環境資源学学外実習(乗船実習)	1・2・3後	1			1						
特別学外研究(インターンシップ)		1・2通	1			3							
小計(2科目)		—	2	0	0	4	0	0	0	0	0	0	
特別講義	総合生産科学特別講義	1・2・3通	2			6			2				
	小計(1科目)	—	2	0	0	6	0	0	2	0	0	0	
特別演習	総合生産科学特別演習	1・2・3通	2			77	68		3			兼1	
	小計(1科目)	—	2	0	0	77	68	0	3	0		兼1	
(研究指導)		1・2・3通	—	—	—								
合計(169科目)			—	6	323	0	77	82	0	6	0	兼10	

卒業要件及び履修方法

3年以上在学し、各コース又は分野ごとに定める修了要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得したうえで、博士論文審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、1年以上在学すれば足りるものとする。

(履修方法)
次の履修方法により15単位以上を修得すること。
(注)各コースにおける分野毎の科目区分及び必修・選択の別を示す参考資料を添付する。

(1)共生システム科学コース
・アントレプレナーシップ、国際実践科目及び最先端専門科目 選択10単位以上
・学外研究・実習 必修1単位
・特別講義 必修2単位
・特別演習 必修2単位

(2)海洋未来科学コース
・アントレプレナーシップ、国際実践科目及び最先端専門科目 選択10単位以上
・学外研究・実習 必修1単位
・特別講義 必修2単位
・特別演習 必修2単位

(3)水環境科学コース
・アントレプレナーシップ、国際実践科目及び最先端専門科目 選択10単位以上
・学外研究・実習 必修1単位
・特別講義 必修2単位
・特別演習 必修2単位

※本学では、2学期制とクォータ制を併用している。学生の学期区分は、前期及び後期の2期に分け、前期を4月1日から9月30日まで、後期を10月1日から翌年3月31日までとし、前期の前半を第1クォータ、後半を第2クォータ、後期の前半を第3クォータ、後半を第4クォータとしている。

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和5年度開設であれば令和4年度以前)の表は適宜削除してください。
 - ・ (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務実習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
 - ・ 新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に(新)又は(旧)と追記してください。
- (例:記載順) 【認可時又は届出時】→【令和6年度】(新)→【令和5年度】(新)→【令和4年度】→【令和3年度】→【令和6年度】(旧)→【令和5年度】(旧)

【令和6年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
最先端専門科目	海洋未来科学コース	海洋生物流体力学特論	1・2・3④	2		1						
		水族内分泌学	1・2・3④	2		1						
		海洋植物資源学Ⅱ	1・2・3②	2		1						
		海洋生体関連物質化学特論	1・2・3④	2		1						
		小計(4科目)	—	0	8	0	9	4	0	1	0	0
	水環境科学コース	高度膜分離技術特論	1前	2		1						
		環境プロセス工学特論	1前	2		1						
		国際水処理工学特論	1前	2		1						
		水再生技術特論	1前	2		1						
		水処理整備計画特論	1前	2		1						
		環境流体力学	1・2④	2		1						
		小計(6科目)	—	0	12	0	4	0	0	0	0	0
	学外研究・実習	海洋環境資源学学外実習(乗船実習)	1・2・3後	1			4	1				
特別学外研究(インターンシップ)		1・2通	1			1						
小計(2科目)		—	2	0	0	5	1	0	0	0	0	
特別講義	総合生産科学特別講義	1・2・3前	2			3	1					
	小計(1科目)	—	2	0	0	3	1	0	0	0	0	
特別演習	総合生産科学特別演習	1・2・3通	2			83	86		15		兼1	
	小計(1科目)	—	2	0	0	83	86	0	15	0	兼1	
(研究指導)		1・2・3通	—	—	—							
合計(172科目)			—	6	329	0	83	86	0	15	0	兼10

卒業要件及び履修方法

3年以上在学し、各コース又は分野ごとに定める修了要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得したうえで、博士論文審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、1年以上在学すれば足りるものとする。

(履修方法)
次の履修方法により15単位以上を修得すること。
(注)各コースにおける分野毎の科目区分及び必修・選択の別を示す参考資料を添付する。

(1)共生システム科学コース
・アントレプレナーシップ、国際実践科目及び最先端専門科目 選択10単位以上
・学外研究・実習 必修1単位
・特別講義 必修2単位
・特別演習 必修2単位

(2)海洋未来科学コース
・アントレプレナーシップ、国際実践科目及び最先端専門科目 選択10単位以上
・学外研究・実習 必修1単位
・特別講義 必修2単位
・特別演習 必修2単位

(3)水環境科学コース
・アントレプレナーシップ、国際実践科目及び最先端専門科目 選択10単位以上
・学外研究・実習 必修1単位
・特別講義 必修2単位
・特別演習 必修2単位

※本学では、2学期制とクォータ制を併用している。学生の学期区分は、前期及び後期の2期に分け、前期を4月1日から9月30日まで、後期を10月1日から翌年3月31日までとし、前期の前半を第1クォータ、後半を第2クォータ、後期の前半を第3クォータ、後半を第4クォータとしている。

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	

【令和6年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	

(1) ー②授業科目表に関する変更内容

【令和6年度】

教育の充実のため、以下の科目を新設 ・「栽培漁業論」、「環境経済学特論」、「資源循環生物学特論」 教員の採用、昇任、転出に伴い、教員配置を次のとおり変更 ・「イノベーション論」の教員配置を「兼任・兼任 2」に変更 ・「国際機関共同研究」の教員配置を「教授 1」に変更 ・「環境哲学特論」の教員配置を「教授 1」に変更 ・「グリーンケミストリー特論」の教員配置を「教授 1」に変更 ・「機能材料化学特論」の教員配置を「教授 1」に変更 ・「高次構造材料科学特論」の教員配置を「教授 1」、「准教授 1」に変更 ・「無機複合物性学」の教員配置を「准教授 2」に変更 ・「生体高分子化学特論」の教員配置を「准教授 1」に変更 ・「ロボティクス特論」の教員配置を「教授 1」、「助教 1」に変更 ・「熱物質変換基礎学」の教員配置を「教授 2」に変更 ・「応用電磁波工学特論」の教員配置を「教授 1」、「准教授 1」に変更 ・「プラズマ機能科学特論」の教員配置を「教授 1」、「准教授 1」に変更 ・「社会基盤計画特論」の教員配置を「准教授 2」に変更 ・「銅構造維持管理」の教員配置を「教授 1」、「准教授 1」に変更 ・「海洋生体関連物質化学特論」の教員配置を「教授 1」に変更 ・「高度膜分離技術特論」の教員配置を「教授 1」に変更 ・「水再生技術特論」の教員配置を「教授 1」に変更 ・「水処理整備計画特論」の教員配置を「教授 1」に変更 ・「海洋環境資源学学外実習（乗船実習）」の教員配置を「教授 4」、「准教授 1」に変更 ・「特別学外研究（インターンシップ）」の教員配置を「教授 1」に変更 ・「総合生産科学特別講義」の教員配置を「教授 3」、「准教授 1」に変更 ・「総合生産科学特別演習」の教員配置を「教授 83」、「准教授 86」、「助教 15」、「兼任・兼任 1」に変更 時間割編成に伴い、配当年次を次のとおり変更 ・「イノベーション論」の配当年次を「1-2-3④」に変更 ・「組織マネジメント実践」の配当年次を「1-2-3④」に変更 ・「セルフマネジメント実践」の配当年次を「1-2-3②」に変更 ・「研究英語コミュニケーション講座」の配当年次を「1④」に変更 ・「スーパーコンピュータ特論」の配当年次を「1-2-3③」に変更 ・「海洋生物汚損対策特論」の配当年次を「1-2-3③」に変更 ・「海洋浮游生物学」の配当年次を「1-2-3③」に変更 ・「分子細胞生物学」の配当年次を「1-2-3②」に変更 ・「水産無脊椎動物学特論」の配当年次を「1-2-3④」に変更 ・「水族情報学」の配当年次を「1-2-3④」に変更 ・「水産経営管理」の配当年次を「1-2-3④」に変更 ・「生物栄養化学特論」の配当年次を「1-2-3①」に変更 ・「海洋生物栄養学」の配当年次を「1-2-3④」に変更 ・「共生微生物学」の配当年次を「1-2-3④」に変更 ・「エネルギー資源学特論」の配当年次を「1-2-3④」に変更 ・「堆積岩地球環境解析学特論」の配当年次を「1-2-3前」に変更 ・「地震・火山学特論」の配当年次を「1-2-3④」に変更 ・「環境化学特論」の配当年次を「1-2-3④」に変更 ・「微量環境分析化学特論」の配当年次を「1-2-3③」に変更 ・「生殖生理学特論」の配当年次を「1-2-3④」に変更 ・「環境毒性学特論」の配当年次を「1-2-3③」に変更 ・「人間生活環境学特論」の配当年次を「1-2-3④」に変更 ・「環境マネジメント学特論」の配当年次を「1-2-3③」に変更 ・「地域環境政策学特論」の配当年次を「1-2-3④」に変更 ・「環境リスク政策学特論」の配当年次を「1-2-3②」に変更 ・「環境計画学特論」の配当年次を「1-2-3④」に変更 ・「地域計画学特論」の配当年次を「1-2-3前」に変更 ・「地域社会学特論」の配当年次を「1-2-3③」に変更 ・「海洋システム解析学」の配当年次を「1-2-3④」に変更 ・「海洋生物学特論」の配当年次を「1-2-3③」に変更 ・「環境生理学特論」の配当年次を「1-2-3③」に変更 ・「グリーンケミストリー特論」の配当年次を「1-2-3④」に変更 ・「高次構造材料科学特論」の配当年次を「1-2-3前」に変更 ・「無機複合物性学」の配当年次を「1-2-3前」に変更 ・「細胞機能生化学特論」の配当年次を「1-2-3②」に変更 ・「熱流体光計測学」の配当年次を「1-2-3前」に変更 ・「熱物質変換基礎学」の配当年次を「1-2-3前」に変更 ・「応用材料強度学Ⅰ」の配当年次を「1-2-3前」に変更 ・「応用電磁波工学特論」の配当年次を「1-2-3後」に変更 ・「画像応用システム特論」の配当年次を「1-2-3後」に変更 ・「センシングデータ分析応用特論」の配当年次を「1-2-3後」に変更 ・「マーケティングサイエンス応用特論」の配当年次を「1-2-3後」に変更 ・「医療情報統計学応用特論」の配当年次を「1-2-3前」に変更 ・「統計的因果推論応用特論」の配当年次を「1-2-3前」に変更 ・「コンクリート材料科学特論」の配当年次を「1-2-3後」に変更 ・「構造振動解析特論」の配当年次を「1-2-3④」に変更 ・「海洋生物流体力学特論」の配当年次を「1-2-3④」に変更 ・「水族内分泌学」の配当年次を「1-2-3④」に変更 ・「海洋生体関連物質化学特論」の配当年次を「1-2-3④」に変更 ・「環境流体力学」の配当年次を「1-2④」に変更 ・「総合生産科学特別講義」の配当年次を「1-2-3前」に変更											
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

- (注) ・ 2 (1) ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（令和5年度開設であれば令和4年度以前）の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
4 科目	165 科目	0 科目	169 科目	4 科目 []	168 科目 [3]	0 科目 []	172 科目 [3]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	環境政策学特論	2	1・2・3後		選択	担当教員転出のため
2	水産資源社会学	2	1・2・3②		選択	担当教員転出のため
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

当該科目は選択科目であり、これらの科目以外にも選択科目は多数開講されているため、未開講としても学生への影響はない。全学生に対して時間割等により周知を行った。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{2}{169} = \boxed{1.18} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容					備考	
(1)	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用		計		
	校 舎 敷 地	264,233 m ² 270,399 m²	0 m ²	0 m ²		264,233 m ² 270,399 m²	借用面積229m ²	
	運動場用地	104,802 m ²	0 m ²	0 m ²		104,802 m ²		
	小 計	369,035 m ² 375,201 m²	0 m ²	0 m ²		369,035 m ² 375,201 m²		
	そ の 他	309,046 m ² 287,688 m²	0 m ²	0 m ²		309,046 m ² 287,688 m²	借用面積18,382m ² 借用面積3,190m ²	
	合 計	678,081 m ² 662,889 m²	0 m ²	0 m ²		678,081 m ² 662,889 m²	坂本1団地の地域中核事業新営することに伴う敷地利用状況区分の変更。高島団地の借用開始に伴う実験実習地面積の増加。(6)	
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用		計		
		190,345 m ² 185,469 m²	0 m ²	0 m ²		190,345 m ² 185,469 m²	文教町2団地の国際学生宿舍の追加、高島団地の追加 (6)	
		(185,469 m ²)	(0 m ²)	(0 m ²)		(185,469 m ²)		
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 校舎改修や組織変更等に伴い、建物内の区分の変更があったため。(6)	
		108室 109室	216室 226室	524室 534室	19室 20室	5室		
				(補助職員 3人)	(補助職員 1人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数			
		総合生産科学研究科			218 室			
(5)	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料	機械・器具	標 本	
		冊	種	種	点	点	点	
	総合生産科学研究科	999,000 [289,000] 1,004,000 [291,000]	25,600 [7,300] 24,300 [7,100]	22,100 [20,700] 23,100 [21,700]	6,070 6,420	17,692 17,072	76	
		(991,000 [288,000]) (990,800 [289,300])	(25,300 [7,300]) (24,630 [7,180])	(21,900 [20,500]) (23,350 [21,950])	(5,830) (6,000)	(17,692) (17,072)	(76)	
図 書 ・ 設 備	計	999,000 [289,000] 1,004,000 [291,000]	25,600 [7,300] 24,300 [7,100]	22,100 [20,700] 23,100 [21,700]	6,070 6,420	17,692 17,072	76	
		(991,000 [288,000]) (990,800 [289,300])	(25,300 [7,300]) (24,630 [7,180])	(21,900 [20,500]) (23,350 [21,950])	(5,830) (6,000)	(17,692) (17,072)	(76)	
(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体 令和6年5月1日現在の数値に変更(6)	
		10,758 m ²	1,326 1,359		959,527 959,528			
(7) 体 育 館		面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					
		12,541m ²	弓道場、テニスコート、ハンドボールコート、プール等					
(8)	経費の見 積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	学生1人当り 納付金	共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
	学生納付金以外の維持方法の概要	千円	千円	千円	千円	千円	千円	

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(6)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学 学 校 名 称	長 崎 大 学							収容定員充足率 0.7倍以下 の学科数	0	収容定員充足率 1.15倍以上 の学科数	0
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所在地	備 考
多文化社会学部	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度		
多文化社会学科	4	100	-	400	学士（多文化 社会学）	1.13	1.00	-	平成26	長崎市文教町1-14	
教育学部											
学校教育教員養成課程	4	180	-	720	学士（教育学）	1.01	1.00	-	平成10	長崎市文教町1-14	
経済学部											
総合経済学科	4	295	3年次 15	1,270	学士（経済 学）	1.08	1.01	-	平成9	長崎市片瀬4-2-1	令和5年4月 定員変更（△30）
医学部											
医学科	6	115	2年次 5	735	学士（医学）	1.03	1.00	令和6	昭和24	長崎市坂本1-12-4	
保健学科	4	116	2年次 10	464	学士（看護 学） 学士（保健 学）	0.96	-	-	平成13	長崎市坂本1-7-1	令和5年4月 定員変更（10）
歯学部											
歯学科	6	50	-	300	学士（歯学）	1.01	0.98	-	昭和54	長崎市坂本1-7-1	
薬学部											
薬学科	6	40	-	240	学士（薬学）	1.10	1.03	-	平成18	長崎市文教町1-14	
薬科学科	4	40	-	160	学士（薬科 学）	1.09	1.04	-	昭和61	同上	
情報データ科学部											
情報データ学科	4	120	-	460	学士（情報 データ科学）	1.08	1.01	-	令和2	長崎市文教町1-14	令和5年4月 定員変更（10）
工学部											
工学科	4	330	-	1,320	学士（工学）	1.05	1.01	-	平成23	長崎市文教町1-14	
環境科学部											
環境科学科	4	130	3年次 5	530	学士（環境科 学）	1.07	1.02	-	平成9	長崎市文教町1-14	
水産学部											
水産学科	4	120	-	460	学士（水産 学）	1.07	1.03	-	昭和48	長崎市文教町1-14	令和5年4月 定員変更（10）
大学全体	-	1,636	35	7,059	-	-	-	-	-	-	

（注）・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。

・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「－」とした上で、「非表示」設定としてください。

・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。

※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。

履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。

開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。

算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和7年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。

・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

5 教員組織の状況

＜総合生産科学研究科 総合生産科学専攻（博士後期課程）＞

（１）－① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	宮本 道子 ＜令和6年4月＞ 博士（経営学）
		マーケティングサイエンス応用特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	田邊 秀二 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		界面物性学特論 特別学外研究（インターンシップ） 総合生産科学特別講義 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	相樂 隆正 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		分子組織科学特論 総合生産科学特別講義 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 学外研究 （研究指導）

【令和6年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	宮本 道子 ＜令和6年4月＞ 博士（経営学）
		マーケティングサイエンス応用特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	田邊 秀二 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		界面物性学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	相樂 隆正 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		分子組織科学特論 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 （研究指導）

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	井口 恵一郎 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		保全生態学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	武藤 鉄司 ＜令和6年4月＞ 理学博士
		堆積岩地球環境解析学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	清田 雅史 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		海洋システム解析学 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	亀田 和彦 ＜令和6年4月＞ 水産学博士
		水産経営管理学 総合生産科学特別演習 （研究指導）

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	井口 恵一郎 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		保全生態学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	武藤 鉄司 ＜令和6年4月＞ 理学博士
		堆積岩地球環境解析学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	清田 雅史 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		海洋システム解析学 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	亀田 和彦 ＜令和6年4月＞ 水産学博士
		水産経営管理学 総合生産科学特別演習 （研究指導）

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	全 炳徳 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		ジオインフォマティクス特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	馬越 啓介 ＜令和6年4月＞ 理学博士
		応用錯体化学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	荒川 修 ＜令和6年4月＞ 農学博士
		水産衛生化学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	長富 潔 ＜令和6年4月＞ 薬学博士
		海洋生物工学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	全 炳徳 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		ジオインフォマティクス特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	馬越 啓介 ＜令和6年4月＞ 理学博士
		応用錯体化学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	荒川 修 ＜令和6年4月＞ 農学博士
		水産衛生化学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	長富 潔 ＜令和6年4月＞ 薬学博士
		海洋生物工学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山本 郁夫 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	田中 俊幸 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	小林 透 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		Web情報アーキテクチャ応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	喜安 千弥 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		マルチメディア応用特論 総合生産科学特別講義 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山本 郁夫 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		ロボティクス特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	田中 俊幸 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		応用電磁波工学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	小林 透 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		Web情報アーキテクチャ応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	喜安 千弥 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		マルチメディア応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	森村 隆夫 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		結晶物理学特論 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 学外研究 (研究指導)
専	教授	板山 朋聡 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		環境プロセス工学特論 国際水処理工学特論 特別学外研究（インターンシップ） 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	蔣 宇静 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地盤解析工学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	榎波 康文 ＜令和6年4月＞ Ph. D. (Optical Sciences) (米国)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	森村 隆夫 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		結晶物理学特論 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 (研究指導)
専	教授	板山 朋聡 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		環境プロセス工学特論 国際水処理工学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	蔣 宇静 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地盤解析工学特論 総合生産科学特別講義 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	榎波 康文 ＜令和6年4月＞ Ph. D. (Optical Sciences) (米国)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	SATUITO CYRIL GLENN PEREZ ＜令和6年4月＞ 学術博士
		海洋生物汚損対策特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	天野 雅男 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		水族情報学 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	征矢野 清 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		水族内分泌学 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	武藤 浩二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合生産科学特別演習 （研究指導）

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	SATUITO CYRIL GLENN PEREZ ＜令和6年4月＞ 学術博士
		海洋生物汚損対策特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	天野 雅男 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		水族情報学 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	征矢野 清 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		水族内分泌学 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	武藤 浩二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合生産科学特別演習 （研究指導）

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	中村 聖三 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		鋼構造維持管理学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	中谷 久之 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		生体高分子化学特論 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 学外研究 (研究指導)
専	教授	高尾 雄二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		微量環境分析化学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	馬越 孝道 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		地震・火山学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	中村 聖三 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		鋼構造維持管理学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	中谷 久之 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		高次構造材料科学特論 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 (研究指導)
専	教授	高尾 雄二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		微量環境分析化学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	馬越 孝道 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		地震・火山学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	松下 吉樹 ＜令和6年4月＞ 水産学博士
		漁船漁法工学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	桑野 和可 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		海洋植物資源学Ⅰ 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	才本 明秀 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		破壊解析学 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 学外研究 (研究指導)
専	教授	桃木 悟 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		熱物質移動特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	松下 吉樹 ＜令和6年4月＞ 水産学博士
		漁船漁法工学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	桑野 和可 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		海洋植物資源学Ⅰ 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	才本 明秀 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		破壊解析学 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 (研究指導)
専	教授	桃木 悟 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		熱物質移動特論 熱物質変換基礎学 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	大嶺 聖 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地圏環境工学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	尾崎 友哉 ＜令和6年4月＞ 博士(情報学)
		複合現実情報処理特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	阿部 貴志 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電気—機械エネルギー変換特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	五島 聖子 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		環境計画学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	大嶺 聖 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地圏環境工学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	尾崎 友哉 ＜令和6年4月＞ 博士(情報学)
		複合現実情報処理特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	阿部 貴志 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電気—機械エネルギー変換特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	五島 聖子 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		環境計画学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	岡田 二郎 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		環境生理学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	鈴木 利一 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		海洋浮游生物学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	中野 正基 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		マグネティクス応用特論 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 学外研究 (研究指導)
専	教授	西山 雅也 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		環境生物化学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	岡田 二郎 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		環境生理学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	鈴木 利一 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		海洋浮游生物学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	中野 正基 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		マグネティクス応用特論 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 (研究指導)
専	教授	西山 雅也 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		環境生物化学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	井上 徹志 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		共生微生物学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	和田 実 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		海洋微生物生態学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	奥松 俊博 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		土木遠隔計測学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	石塚 洋一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		アナログ集積回路特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	井上 徹志 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		共生微生物学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	和田 実 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		海洋微生物生態学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	奥松 俊博 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		土木遠隔計測学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	石塚 洋一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		アナログ集積回路特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	村上 裕人 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		先端高分子科学特論 総合生産科学特別講義 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	木村 正成 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		物質変換触媒化学 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 学外研究 (研究指導)
専	教授	坂口 大作 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		熱流体光計測学 特別学外研究（インターンシップ） 総合生産科学特別講義 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	遠藤 愛子 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		共生持続社会学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	村上 裕人 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		先端高分子科学特論 特別学外研究（インターンシップ） 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	木村 正成 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		物質変換触媒化学 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 (研究指導)
専	教授	坂口 大作 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		熱流体光計測学 海洋環境資源学学外実習（乗船実習） 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	遠藤 愛子 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		共生持続社会学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	阪倉 良孝 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		水圏生物環境学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	山口 朝彦 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		多成分系熱力学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	矢澤 孝哲 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		超精密加工・計測学特論 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 学外研究 学外特別研究 グリーンシステム科学特別講義 グリーンシステム科学特別演習
専	教授	長江 真樹 ＜令和6年4月＞ 博士（水産学）
		生殖生理学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	阪倉 良孝 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		水圏生物環境学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	山口 朝彦 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		多成分系熱力学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	矢澤 孝哲 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		超精密加工・計測学特論 総合生産科学特別講義 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 学外特別研究 グリーンシステム科学特別講義 グリーンシステム科学特別演習
専	教授	長江 真樹 ＜令和6年4月＞ 博士（水産学）
		生殖生理学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山口 健一 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		高分子機能生化学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	山口 敦子 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		魚類生態学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	河邊 玲 ＜令和6年4月＞ 博士（水産科学）
		海洋生物流体力学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	河本 和明 ＜令和6年4月＞ 博士（理学）
		大気環境学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山口 健一 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		高分子機能生化学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	山口 敦子 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		魚類生態学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	河邊 玲 ＜令和6年4月＞ 博士（水産科学）
		海洋生物流体力学特論 海洋環境資源学学外実習（乗船実習） 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	河本 和明 ＜令和6年4月＞ 博士（理学）
		大気環境学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	安武（浜崎）敦子 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		持続的居住計画論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	菅 向志郎 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		水族病理学 海洋環境資源学学外実習（乗船実習） 総合生産科学特別講義 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	高谷 智裕 ＜令和6年4月＞ 博士（水産学）
		水族毒性学 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	中原 浩之 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		複合構造学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	安武（浜崎）敦子 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		持続的居住計画論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	菅 向志郎 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		水族病理学 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	高谷 智裕 ＜令和6年4月＞ 博士（水産学）
		水族毒性学 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	中原 浩之 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		複合構造学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	中川 啓 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		環境地下水学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	仲山 英樹 ＜令和6年4月＞ 博士(バイオサイエンス)
		環境化学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	高田 英明 ＜令和6年4月＞ 博士(国際情報通信学)
		視覚情報処理特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	金谷 一郎 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		デザイン情報学応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	中川 啓 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		環境地下水学特論 海洋環境資源学学外実習（乗船実習） 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	仲山 英樹 ＜令和6年4月＞ 博士(バイオサイエンス)
		環境化学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	高田 英明 ＜令和6年4月＞ 博士(国際情報通信学)
		視覚情報処理特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	金谷 一郎 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		デザイン情報学応用特論 海洋環境資源学学外実習（乗船実習） 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山口 典之 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		動物生態学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	山本 尚俊 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		水産資源社会学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	西原 直希 (NISHIHARA GREGORY NAOKI) ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		海洋植物資源学Ⅱ 環境流体力学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	柴田 裕一郎 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		コンピュータアーキテクチャ応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山口 典之 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		動物生態学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	西原 直希 (NISHIHARA GREGORY NAOKI) ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		海洋植物資源学Ⅱ 環境流体力学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	柴田 裕一郎 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		コンピュータアーキテクチャ応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	渡邊 貴史 ＜令和6年4月＞ 博士(社会工学)
		地域環境政策学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	源城 かほり ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		建築環境計画論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	谷山 茂人 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		海洋生物栄養学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	持田 恵一 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		生物生産情報解析応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	渡邊 貴史 ＜令和6年4月＞ 博士(社会工学)
		地域環境政策学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	源城 かほり ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		建築環境計画論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	谷山 茂人 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		海洋生物栄養学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	持田 恵一 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		生物生産情報解析応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	朝倉 宏 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地域環境計測学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	片山 健介 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地域計画学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	近藤 智恵子 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		熱物質変換基礎学 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 学外研究 (研究指導)
専	教授	清水 健一 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		海洋測位学 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	朝倉 宏 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地域環境計測学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	片山 健介 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地域計画学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	近藤 智恵子 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		熱物質変換基礎学 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 (研究指導)
専	教授	清水 健一 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		海洋測位学 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	作田（管野）絵里 ＜令和6年4月＞ 博士（理学）
		先端分光計測特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	植木 優夫 ＜令和6年4月＞ 博士（環境学）
		医療情報統計学応用特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	准教授	森山 雅雄 ＜令和6年4月＞ 学術博士
		（研究指導）
専	准教授	松田 良信 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		総合生産科学特別演習 （研究指導）

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	作田（管野）絵里 ＜令和6年4月＞ 博士（理学）
		先端分光計測特論 総合生産科学特別講義 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	教授	植木 優夫 ＜令和6年4月＞ 博士（環境学）
		医療情報統計学応用特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	准教授	森山 雅雄 ＜令和6年4月＞ 学術博士
		社会基盤計画特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	准教授	松田 良信 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		総合生産科学特別演習 （研究指導）

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	扇谷 保彦 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		(研究指導)
専	准教授	藤村 誠 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		画像応用システム特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	竹下 哲史 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		生物機能生化学 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	扇谷 保彦 ＜令和6年4月＞ 工学博士
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	藤村 誠 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		画像応用システム特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	竹下 哲史 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		生物機能生化学 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	藤島 友之 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		プラズマ機能科学特論 電磁エネルギー放射・伝送特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	兵頭 健生 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機能材料化学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	藤本 孝文 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		応用アンテナ工学特論 応用電磁波工学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	大貝 猛 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		材料組織物性学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	藤島 友之 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		プラズマ機能科学特論 電磁エネルギー放射・伝送特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	兵頭 健生 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機能材料化学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	藤本 孝文 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		応用アンテナ工学特論 応用電磁波工学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	大貝 猛 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		材料組織物性学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	小山 敦弘 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		応用材料強度学Ⅰ 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	濱田(原野)友貴 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		水産食品化学 (研究指導)
専	准教授	竹垣 毅 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		水産無脊椎動物学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	福田 勉 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	小山 敦弘 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		応用材料強度学Ⅰ 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	濱田(原野)友貴 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		水産食品化学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	竹垣 毅 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		水産無脊椎動物学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	福田 勉 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	森山 敏文 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電磁界解析特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	田中 良幸 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		人間機械システム工学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	山田 博俊 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		無機複合物性学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	竹下 貴之 ＜令和6年4月＞ 博士(科学)
		エネルギー資源学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	森山 敏文 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電磁界解析特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	田中 良幸 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		人間機械システム工学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	山田 博俊 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		無機複合物性学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	竹下 貴之 ＜令和6年4月＞ 博士(科学)
		エネルギー資源学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	酒井 智弥 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		数理最適化応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	奥村 哲也 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		トライボ損傷評価学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	山口 浩平 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		維持管理システム学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	滝川 哲太郎 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		海洋環境流体力学 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	酒井 智弥 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		数理最適化応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	奥村 哲也 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		トライボ損傷評価学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	山口 浩平 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		維持管理システム学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	滝川 哲太郎 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		海洋環境流体力学 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	山田 明德 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		分子細胞生物学 (研究指導)
専	准教授	原澤 隆一 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		情報数学応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	鎌田 海 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		精密無機材料設計学 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	山田 明德 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		分子細胞生物学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	原澤 隆一 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		情報数学応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	鎌田 海 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		無機複合物性学 精密無機材料設計学 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	BUN CHAN ＜令和6年4月＞ Ph. D. (Chemistry) (新西蘭)
		研究英語コミュニケーション講座 スーパーコンピューテーション特論 国際科学英語コミュニケーション 国際科学英語論文ライティング 国際英語プレゼンテーション 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 学外研究 (研究指導)
専	准教授	海野 英昭 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		生体関連物質化学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	有川 康弘 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		無機変換化学特論 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 学外研究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	BUN CHAN ＜令和6年4月＞ Ph. D. (Chemistry) (新西蘭)
		研究英語コミュニケーション講座 スーパーコンピューテーション特論 総合生産科学特別演習 国際科学英語コミュニケーション 国際科学英語論文ライティング 国際英語プレゼンテーション 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 (研究指導)
専	准教授	海野 英昭 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		生体高分子化学特論 生体関連物質化学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	有川 康弘 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		無機変換化学特論 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	白川 誠司 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		グリーンケミストリー特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	浜崎 真一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電力変換システム制御特論 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 学外研究 (研究指導)
専	准教授	丸田 英徳 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		非線形電子回路・システム特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	瀬戸 心太 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		環境設計学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	白川 誠司 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		グリーンケミストリー特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	浜崎 真一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電力変換システム制御特論 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 (研究指導)
専	准教授	丸田 英徳 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		非線形電子回路・システム特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	瀬戸 心太 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		環境設計学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	深見 聡 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		環境観光学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	福山 隆雄 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	高橋 将宜 ＜令和6年4月＞ 博士(理工学)
		統計の因果推論応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	藤岡 貴浩 ＜令和6年4月＞ Ph. D. Environmental Engineering (豪州)
		国際機関共同研究 高度膜分離技術特論 水再生技術特論 水処理整備計画特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	深見 聡 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		環境観光学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	福山 隆雄 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	高橋 将宜 ＜令和6年4月＞ 博士(理工学)
		統計の因果推論応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	藤岡 貴浩 ＜令和6年4月＞ Ph. D. Environmental Engineering (豪州)
		国際機関共同研究 高度膜分離技術特論 水再生技術特論 水処理整備計画特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	小野寺 玄 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		精密合成化学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	杉本 知史 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地盤防災工学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	柳井 武志 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		マグネティクス特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	澤井 仁美 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		細胞機能生化学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	小野寺 玄 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		精密合成化学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	杉本 知史 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		地盤防災工学特論 鋼構造維持管理学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	柳井 武志 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		マグネティクス特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	澤井 仁美 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		細胞機能生化学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	黒田 暁 ＜令和6年4月＞ 博士(文学)
		地域社会学特論 (研究指導)
専	准教授	広瀬(藤野)美由紀 ＜令和6年4月＞ 博士(水産科学)
		漁業生産システム設計学 (研究指導)
専	准教授	鈴木 誠二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		水環境制御特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	永井 弘人 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		空力弾性学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	黒田 暁 ＜令和6年4月＞ 博士(文学)
		地域社会学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	広瀬(藤野)美由紀 ＜令和6年4月＞ 博士(水産科学)
		漁業生産システム設計学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	鈴木 誠二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		水環境制御特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	永井 弘人 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		空力弾性学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	西川 貴文 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		構造振動解析特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	昔 宣希 ＜令和6年4月＞ 博士(経済学)
		環境マネジメント学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	関(山村)陽子 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		環境哲学特論 (研究指導)
専	准教授	中山 智喜 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		大気環境学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	西川 貴文 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		構造振動解析特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	昔 宣希 ＜令和6年4月＞ 博士(経済学)
		環境マネジメント学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	関(山村)陽子 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		環境哲学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	中山 智喜 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		大気環境学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	平坂 勝也 ＜令和6年4月＞ 博士(栄養学)
		海洋生体関連物質化学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	及川 大地 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	一藤 裕 ＜令和6年4月＞ 博士(情報科学)
		センシングデータ分析応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	瓜田 幸幾 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		高次構造材料科学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	平坂 勝也 ＜令和6年4月＞ 博士(栄養学)
		海洋生体関連物質化学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	及川 大地 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	一藤 裕 ＜令和6年4月＞ 博士(情報科学)
		センシングデータ分析応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	瓜田 幸幾 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		高次構造材料科学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	山口 真弘 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		微量環境分析化学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	准教授	濱崎 宏則 ＜令和6年4月＞ 博士（政策科学）
		国際環境政策学特論 （研究指導）
専	准教授	近藤（田中）能子 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	准教授	八木 光晴 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		漁船舶型学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	山口 真弘 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		微量環境分析化学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	准教授	濱崎 宏則 ＜令和6年4月＞ 博士（政策科学）
		国際環境政策学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	准教授	近藤（田中）能子 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	准教授	八木 光晴 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		漁船舶型学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	大庭 伸也 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	瀬戸崎 典夫 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		バーチャルリアリティ応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	伊藤 宗平 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		推論システム特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	石橋 知也 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		景観デザイン特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	大庭 伸也 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		海洋環境資源学学外実習（乗船実習） 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	瀬戸崎 典夫 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		バーチャルリアリティ応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	伊藤 宗平 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		推論システム特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	石橋 知也 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		景観デザイン特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	佐々木 謙二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		コンクリート材料学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	友澤(西)悠季 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		人間生活環境学特論 (研究指導)
専	准教授	大田 真彦 ＜令和6年4月＞ 博士(環境学)
		森林環境学特論 (研究指導)
専	准教授	神山 剛 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		スマートシティ創成特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	佐々木 謙二 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		コンクリート材料学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	友澤(西)悠季 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		人間生活環境学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	大田 真彦 ＜令和6年4月＞ 博士(環境学)
		森林環境学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	神山 剛 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		スマートシティ創成特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	荒井 研一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		情報セキュリティ応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	吉川 沙耶花 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		社会基盤計画特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	吉田 護 ＜令和6年4月＞ 博士(情報学)
		環境リスク政策学特論 (研究指導)
専	准教授	利部 慎 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		環境地下水学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	荒井 研一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		情報セキュリティ応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	吉川 沙耶花 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		社会基盤計画特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	吉田 護 ＜令和6年4月＞ 博士(情報学)
		環境リスク政策学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	利部 慎 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		環境地下水学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	小山 喬 ＜令和6年4月＞ 博士(海洋科学)
		海洋生物生体防御論 (研究指導)
専	准教授	河端 雄毅 ＜令和6年4月＞ 博士(情報学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	吉田(藤田)朝美 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		生体高分子化学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	横井 裕一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電気駆動システム設計特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	小山 喬 ＜令和6年4月＞ 博士(海洋科学)
		海洋生物生体防御論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	河端 雄毅 ＜令和6年4月＞ 博士(情報学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	吉田(藤田)朝美 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		生体高分子化学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	横井 裕一 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電気駆動システム設計特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	服部 充 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		陸域生物環境学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	金 禧珍 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		海洋生物環境学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	高巢 裕之 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		保全生態学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	宮島 洋文 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機械学習応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	服部 充 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		陸域生物環境学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	金 禧珍 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		海洋生物環境学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	高巢 裕之 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		保全生態学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	宮島 洋文 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		機械学習応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	梅津 佑太 ＜令和6年4月＞ 博士（機能数理学）
		ノンパラメトリックデータ解析特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	准教授	DAO THI NGOC ANH ＜令和6年4月＞ 博士（マテリアルサイエンス）
		総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	准教授	竹内 清治 ＜令和6年4月＞ 博士（水産学）
		沿岸底生生態学 （研究指導）
専	准教授	本庄 萌 ＜令和6年4月＞ 博士（法学）
		環境法学特論 （研究指導）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	梅津 佑太 ＜令和6年4月＞ 博士（機能数理学）
		ノンパラメトリックデータ解析特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	准教授	DAO THI NGOC ANH ＜令和6年4月＞ 博士（マテリアルサイエンス）
		総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	准教授	竹内 清治 ＜令和6年4月＞ 博士（水産学）
		沿岸底生生態学 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	准教授	本庄 萌 ＜令和6年4月＞ 博士（法学）
		環境法学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	重富 陽介 ＜令和6年4月＞ 博士(工学・科学)
		環境政策学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	松本 拓高 ＜令和6年4月＞ 博士(科学)
		ゲノム情報解析応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	古里 友宏 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電気エネルギーシステム特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	松岡 悟志 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		光エレクトロニクス特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	松本 拓高 ＜令和6年4月＞ 博士(科学)
		ゲノム情報解析応用特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	古里 友宏 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		電気エネルギーシステム特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	松岡 悟志 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		光エレクトロニクス特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	王 曜 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		生物栄養化学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	助教	久保 隆 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		環境毒性学特論 (研究指導)
専	助教	MUTHU SUBASH KAVITHA ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		(研究指導)
専	助教	林 幹大 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	王 曜 ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		生物栄養化学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	助教	久保 隆 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		環境毒性学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	MUTHU SUBASH KAVITHA ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合生産科学特別講義 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	林 幹大 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	村田 良介 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	助教	中村 乙水 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		総合生産科学特別講義 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	助教	加葉田 雄太郎 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		(研究指導)
専	助教	盛永 明啓 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		ロボティクス特論

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	村田 良介 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	中村 乙水 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	助教	加葉田 雄太郎 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	助教	盛永 明啓 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		ロボティクス特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	上野 幹憲 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		細胞機能生化学 総合生産科学特別講義 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	上野 幹憲 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		細胞機能生化学 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	大島(迫田)多美子 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		プラズマ機能科学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	教授	内堀 洋 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	准教授	小山 光彦 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		資源循環生物工学特論 総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	Balu Alagar Venmathi Maran ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	准教授	藤田 謙一 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	准教授	馬 騰 ＜令和6年4月＞ 博士（経済学）
		環境経済学特論 総合生産科学特別演習 （研究指導）
専	助教	佐々木 壮一 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）
		総合生産科学特別演習 （研究指導）

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	本九町 卓 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	助教	上田 太郎 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	助教	田原 弘宣 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	助教	陳 逸鴻 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	大坪 樹 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	助教	眞邊 泰斗 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	助教	韓 程燕 ＜令和6年4月＞ 博士(水産学)
		栽培漁業論 総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	助教	姜 佳明 ＜令和6年4月＞ 博士(経済学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	西村 宣彦 ＜令和6年4月＞ 博士(工学) 博士(経営学)
		組織マネジメント実践 セルフマネジメント実践
兼任	教授	森口 勇 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		界面機能科学特論 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 学外研究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	松重 一輝 ＜令和6年4月＞ 博士(農学)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
専	助教	Chang Ying Shi ＜令和6年5月＞ Ph.D (Chemical Engineering)) (馬來西亞)
		総合生産科学特別演習 (研究指導)
兼任	教授	西村 宣彦 ＜令和6年4月＞ 博士(工学) 博士(経営学)
		組織マネジメント実践 セルフマネジメント実践
兼任	教授	森口 勇 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		界面機能科学特論 総合生産科学特別演習 分野特化先端技術特論 分野特化先端技術演習 研究者養成特別演習 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	原 口 唯 ＜令和6年4月＞ 修士（芸術工学）
		グローバルアントレプレナーシップ論 組織マネジメント実践 セルフマネジメント実践
兼任	講師	長谷川 徹 ＜令和6年4月＞ 博士（理学）
		生元素循環学
兼任	講師	黒田 啓行 ＜令和6年4月＞ 博士（学術）
		水産資源動態学
兼任	講師	高橋 素光 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		海洋資源生物学

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	原 口 唯 ＜令和6年4月＞ 修士（芸術工学）
		イノベーション論 グローバルアントレプレナーシップ論 組織マネジメント実践 セルフマネジメント実践
兼任	講師	長谷川 徹 ＜令和6年4月＞ 博士（理学）
		生元素循環学
兼任	講師	黒田 啓行 ＜令和6年4月＞ 博士（学術）
		水産資源動態学
兼任	講師	高橋 素光 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		海洋資源生物学

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	鈴木 豪 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		サンゴ礁生態系保全学
兼任	講師	栗原 健夫 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		水産統計学
兼任	講師	松橋 俊彦 ＜令和6年4月＞ 修士（経営学）
		イノベーション論
兼任	講師	名波 敦 ＜令和6年4月＞ 博士（理学）
		亜熱帯海洋動物分布生態学

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	鈴木 豪 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		サンゴ礁生態系保全学
兼任	講師	栗原 健夫 ＜令和6年4月＞ 博士（農学）
		水産統計学
兼任	講師	松橋 俊彦 ＜令和6年4月＞ 修士（経営学）
		イノベーション論
兼任	講師	名波 敦 ＜令和6年4月＞ 博士（理学）
		亜熱帯海洋動物分布生態学

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和6年度】

- ・山本尚利教授就任辞退により、専任教員を補充。
- ・重富陽介准教授辞退により、専任教員を補充。
- ・令和6年4月大島（迫田）多美子教授就任。教員審査省略
- ・令和6年4月内堀洋教授就任。教員審査省略
- ・令和6年4月小山光彦准教授就任。教員審査省略
- ・令和6年4月Balu Alagar Venmathi Maran准教授就任。教員審査省略
- ・令和6年4月藤田謙一准教授就任。教員審査省略
- ・令和6年4月馬騰准教授就任。教員審査省略
- ・令和6年4月佐々木壮一助教就任。教員審査省略
- ・令和6年4月本九町卓助教就任。教員審査省略
- ・令和6年4月上田太郎助教就任。教員審査省略
- ・令和6年4月田原弘宣助教就任。教員審査省略
- ・令和6年4月陳逸鴻助教就任。教員審査省略
- ・令和6年4月大坪樹助教就任。教員審査省略
- ・令和6年4月眞邊泰斗助教就任。教員審査省略
- ・令和6年4月韓程燕助教就任。教員審査省略
- ・令和6年4月姜佳明助教就任。教員審査省略
- ・令和6年4月松重一輝助教就任。教員審査省略
- ・令和6年5月Chang Ying Si助教就任。教員審査省略
- ・兵頭健生准教授が教授に昇任。
- ・白川誠司准教授が教授に昇任。
- ・藤岡貴浩准教授が教授に昇任。
- ・関（山村）陽子准教授が教授に昇任。
- ・平坂勝也准教授が教授に昇任。
- ・村田良介助教が准教授に昇任。
- ・中村乙水助教が准教授に昇任。
- ・林幹大助教が准教授に昇任。
- ・MUTHU SUBASH KAVITHA助教が准教授に昇任。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。原則としてＡＣ教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ ＡＣ教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和5年度開設であれば令和4年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導補助教員数
17 名	12 名	0 名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学院】

設 置 時 の 計 画						現在（報告時）の 状 況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 （A）	助手 （A'）	教 授	准教授	講 師	助 教	計 （B）	助手 （B'）
77	84	0	8	169	0	83	86	0	15	184	0
(83)	(85)	(0)	(15)	(183)	(0)						
研究 指導 教員 数	うち教 授数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数			研究 指導 教員 数	うち教 授数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数		
153	77	16	0			167	83	17	0		
(167)	(83)	(16)	(0)								
現在（報告時）の 完 成 年 度 時 の 状 況						現在（報告時）の 完 成 年 度 時 の 計 画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 （C）	助手 （C'）	教 授	准教授	講 師	助 教	計 （D）	助手 （D'）
81	85	0	15	181	0	81	85	0	15	181	0
[4]	[1]	[0]	[7]	[12]	[0]	[4]	[1]	[0]	[7]	[12]	[0]
研究 指導 教員 数	うち教 授数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数			研究 指導 教員 数	うち教 授数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数		
164	81	17	0			164	81	17	0		
[11]	[4]	[1]	[0]			[11]	[4]	[1]	[0]		

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を要済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長 して採用する教員数
65 歳	1 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{181}{169} = \boxed{107.1} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{1}{184} = \boxed{0.54} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
1	教授	山本 尚俊	R6.3	選択	水産資源社会学	③	R6.4他大学転出のため就任辞退（6）						
				必修	総合生産科学特別演習	①							
2	准教授	重富 陽介	R6.3	選択	環境政策学特論	③	R6.4他大学転出のため就任辞退（6）						
				必修	総合生産科学特別演習	①							
合計（D）						後任補充状況の集計（E）							
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）				①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
2	人	必修	2	科目	必修	2	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	2	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	4	科目	計	2	科目	計	0	科目	計	2	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、**赤字**にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし								
合 計（F）					後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）	③の合計数（c）		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）＋（F）				後任補充状況の集計（E）＋（G）							
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
2	人	必修	2 科目	必修	2 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	2 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	2 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	4 科目	計	2 科目	計	0 科目	計	2 科目		

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計 (D) + (F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{2}{169} = 1.18 \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和5年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

2 人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

・ 令和6年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		該当なし								
合 計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について、記入してください。

・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び() 書きで報告年度を記入してください。

・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- ・ 転出教員単独で開講予定だった科目は後任補充又は科目の廃止を検討する。
- ・ 学生には時間割等で周知した。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (令和5年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。

【令和5年度報告書から記載内容に変更がある場合】
令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「（５）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（６）」と記載してください。

【令和5年度報告書から記載内容に変更がない場合】
令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「（５）（６）」と記載してください。

【令和6年度から新たに調査対象となった学科等又は令和5年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（６）」と記載してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<総合生産科学研究科 総合生産科学専攻（博士後期課程）>

（１）設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	該当なし

（注）・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２）教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制 a 委員会の設置状況 該当なし b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 該当なし c 委員会の審議事項等 該当なし ② 実施状況 該当なし ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況 該当なし
--

（注）・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的について、当初設定したとおりに実現しているが、今後さらに教育・研究の水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和6年度（予定）

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

・次期評価期間内（2022～2028年）に受審予定（受審時期検討中）

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和6年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

《aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに掲載するなど、積極的な情報提供をお願いします。